

◆chapter1 「プロローグ」

城下町からほどなくした荒野で対立する数百年を生きるエルフと魔族。
女同士の戦い。
勝敗を決定づけたものは、魔族の女が使った「服従の天秤」だった。

「……これであなたの負けよ……」

服従の天秤に載せられたのは魔力。
測るは、その絶対値。

……………。

大きく天秤が傾くと、膝をついていたのは魔族の女。
エルフの女に言われるがまま。服従の性奴隷と化した。

「これでお前は、どんな命令にも従うんだよ」
「こ……、この私が……ッ！　くううッッ……、こんなッ！」
「さて、なにがいいか。……いきなり自害をさせるのでは勿体ないな……。
ここはひとつ。旅の資金でも稼いでもらうとしよう」
「稼ぐって……。なにを私にやらせるつもり……」
「人間相手に、女を使って。……魔族は欺くのが得意だったよね」
「女って……。まさか……」

……………。

「人間を相手にオナニーサポートをしろ……」
「……………ッッ！」
「……と命令しても。男を知らないようでは話にならない。……まあ最初は私も手伝って
やるとするか」
「オ……オナニーサポート……ですって！？　そ、それも人間のッ！？　オナニーってそ
の……つまり」
「人間は時として非生産的な自慰行為にふける」
「それは……知ってはいるけど。そのサポートって……」
「……魔族のお前が口にする言葉。それは何のためにある。よく考えろ」
「うう……。なにを……。この……。この私に、なにを言わせるつもりなのよッッ！」